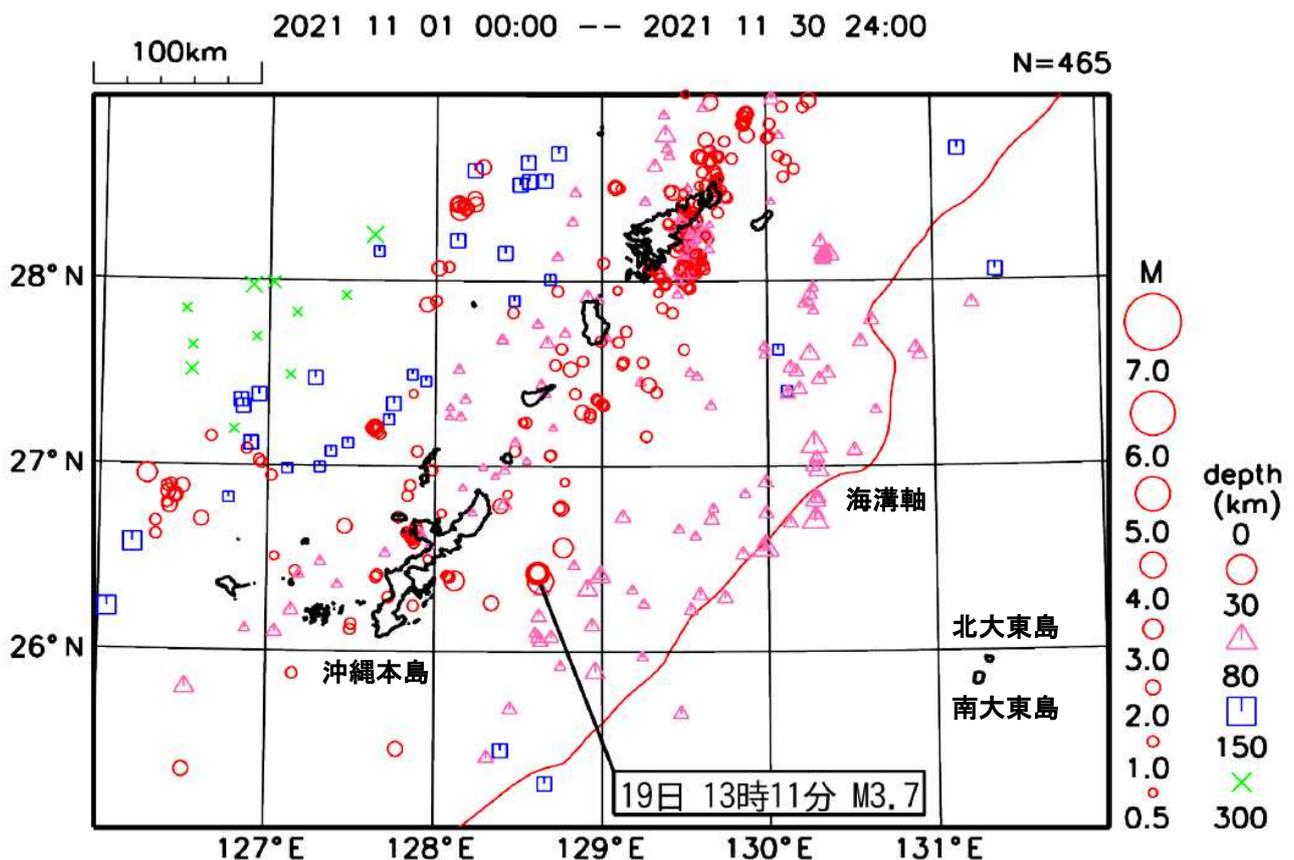


大東島地方の地震活動

2021年11月

南大東島地方気象台

震央分布図



図中の記号 M : マグニチュード depth : 震源の深さ

N : 地震回数 (マグニチュード 0.5 以上の回数です)

沖縄県内で震度 1 以上を観測した場合は、吹き出しで示しています (範囲外を震央とする地震あり)。

[概 況]

11 月に大東島地方で震度 1 以上を観測した地震はありませんでした (10 月もなし)。なお、沖縄本島地方では 2 回観測しました (10 月は 5 回)。

また、大東島地方周辺 (上図の範囲) で観測した地震は 465 回 (10 月は 572 回) で、このうち M4.0 以上の地震は 6 回 (10 月は 4 回) でした。

※沖縄地方 (沖縄県) の地震については、沖縄気象台作成の「沖縄地方の地震活動」をご覧ください。

URL : <https://www.data.jma.go.jp/okinawa/data/jishin/quake.html>

大東島地方及び沖縄本島地方で震度1以上を観測した地震の表（期間：2021年11月1日～30日）

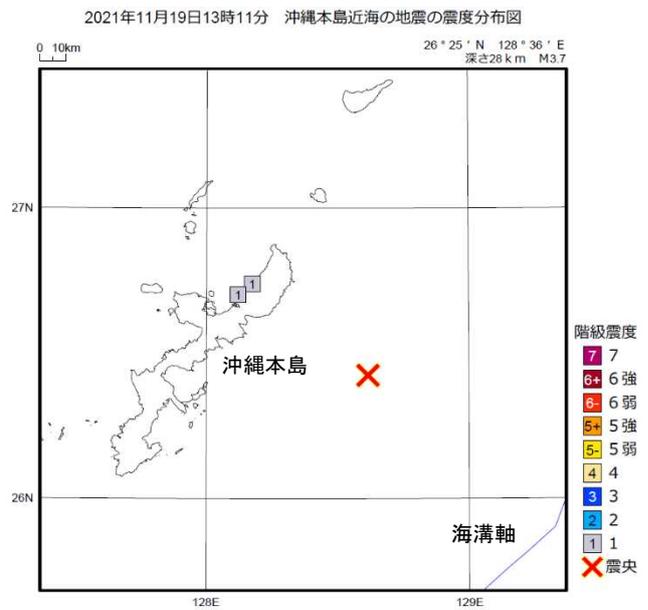
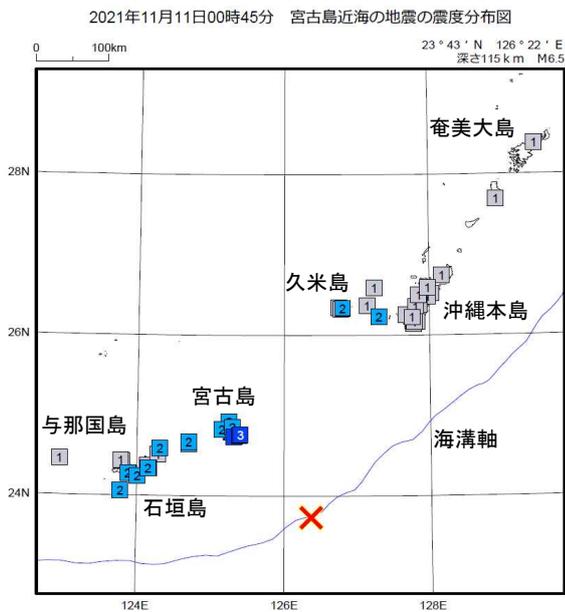
震源時 各地の震度	震央地名	緯度	経度	深さ	規模
2021年11月11日00時45分 沖縄県	宮古島近海	23°43.9' N	126°22.0' E	115km	M6.5
震度 3	宮古島市城辺福北, 宮古島市城辺福西*, 宮古島市上野支所*				
震度 2	座間味村座間味*, 久米島町謝名堂, 久米島町比嘉*, 多良間村塩川 多良間村仲筋*, 宮古島市平良下里, 宮古島市平良池間, 宮古島市上野新里 宮古島市伊良部前里添, 宮古島市平良狩俣*, 宮古島市平良西里* 宮古島市下地島空港*, 石垣市平久保, 石垣市新栄町*, 石垣市美崎町* 竹富町大原, 竹富町黒島, 竹富町波照間				
震度 1	名護市豊原, 名護市港*, 国頭村辺土名*, 恩納村恩納*, 宜野座村宜野座* 粟国村浜, 那覇市港町*, 沖縄市美里*, 西原町与那城*, 渡名喜村渡名喜* うるま市みどり町*, 南城市玉城字玉城, 南城市知念久手堅* 南城市佐敷字佐敷*, 久米島町山城, 久米島町仲泊*, 石垣市登野城 石垣市新川, 石垣市伊原間*, 与那国町久部良, 竹富町上原小学校 竹富町上原青年会館*				
鹿児島県	震度 1	奄美市名瀬港町, 伊仙町伊仙*			

2021年11月19日13時11分 沖縄県	沖縄本島近海	26°25.4' N	128°36.9' E	28km	M3.7
震度 1	国頭村辺土名*, 大宜味村大兼久*				

*の付いた地点は気象庁以外の震度観測点です。

※大東島地方及び沖縄本島地方以外に震度が観測された場合は、その震度も記載します。

大東島地方及び沖縄本島地方で震度1以上を観測した地震の震度分布図



※資料中のデータについて

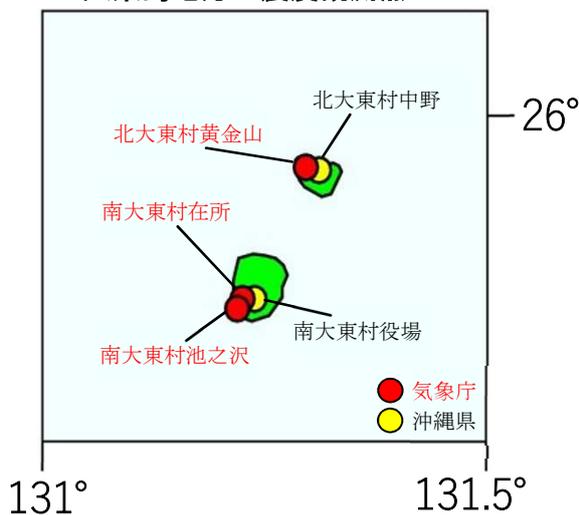
この資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国家間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

※概況中の震源の深さについて

震源の深さは、精度がやや劣るものは表記しないことがあります。

※データについては精査により、後日修正することがあります。

大東島地方の震度観測点



 **気象庁 南大東島地方気象台**
Japan Meteorological Agency Minamidaitoujima Local Meteorological Office

本件に関するお問い合わせ先

電話:09802-2-2006

ホームページ:<https://www.data.jma.go.jp/daitou/>

長周期地震動って知ってますか？

長周期地震動って何？

皆さんは「**長周期地震動**」というものはご存知でしょうか？大きな地震で生じる、周期（揺れが1往復するのにかかる時間）が長い大きな揺れのことを長周期地震動といいます。建物の揺れやすい周期（固有周期）は、高さによって異なり、一般的に高いビルほど長い固有周期をもちます。

長周期地震動の特徴や影響

長周期地震動は遠くまで伝わりやすい性質があり、地震が発生した場所から数百kmはなれたところでも大きく長く揺れることがあります。また、同じ地面の揺れでも、建物の高さによって揺れ方が異なり、地上の震度が小さくても高層階では大きく揺れることが有ります。長周期地震動により、高層ビルが大きく長く揺れることで、家具類が倒れたり・落ちたりする危険に加え、大きく移動したりする危険があります。

長周期地震動階級

気象庁では、地震発生後直ちに震度情報を発表していますが、震度は地表付近の比較的短い揺れを対象とした指標で、高層ビル高層階の揺れの程度を表現するのに十分ではありません。このため、高層ビル内での的確な防災対応に資することを目的に、概ね14、15階建以上の高層ビルを対象として、長周期地震動に関する情報をお知らせしています。

<h3>階級1</h3> <ul style="list-style-type: none"> ●室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。 ●ブラインドなど吊り下げものが大きく揺れる。 	<h3>階級2</h3> <ul style="list-style-type: none"> ●室内で大きな揺れを感じ、物につかまりたいと感じる。物につかまらないと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。 ●キャスター付きの家具類等がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。 
<h3>階級3</h3> <ul style="list-style-type: none"> ●立っていることが困難になる。 ●キャスター付きの家具類等が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。 	<h3>階級4</h3> <ul style="list-style-type: none"> ●立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。 ●キャスター付きの家具類等が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。 

長周期地震動階級（気象庁HPより）

なお、気象庁HPで公開されている長周期地震動の観測情報は下記URLにてご確認ください。

<https://www.data.jma.go.jp/svd/eew/data/ltpgm/index.html>



地震に関する情報は
沖縄気象台ホームページまで

<https://www.data.jma.go.jp/okinawa/index.html>

沖縄気象台

検索

